

# はしもと修一通信

町政・議会報告

## ぬくもりのある“幸福社会 さむかわ”の実現を目指して!

町民の皆様こんにちは。平素より格別のご支援を賜り、心より感謝申し上げます。本年2月に初当選をさせていただき、6月には議会にて初めての一般質問をさせていただきました。また、文教福祉常任委員会では副委員長という大役を拝命し、教育・福祉・スポーツなどの分野を中心に、さまざまな案件に対して議会で審議・提案をしております。そして何よりも、町民の皆様からいただいているご意見・ご要望の一つひとつに、丁寧に対応させていただき、心がけ実践しております。町民の皆様のご期待にお応えし、お役に立つために、今後も精進してまいります。

はしもと 修一



### 一般質問

## 「川とのふれあい公園に天然芝のサッカーグラウンドを整備」

令和3年6月会議において、私の公約であった「川とのふれあい公園サッカーグラウンド（以下、川ふれグラウンド）」の整備に関する考え方と具体的計画について伺いました。川ふれグラウンドは以前より、降雨後、水たまりがいくつもでき使用できない日があるため、その整備と改善について話し合いがされてきました。令和元年9月に寒川町サッカー協会から議会に陳情があり、グラウンド表面の改良、排水溝及び周辺施設の整備をするよう町に要望が出ていました。議会では審議を継続し、町は課題解決に向けての取り組みを推進。地元のサッカー協会やスポーツ関係者の署名活



動の結果、3月会議において天然芝グラウンドの整備費用として、2,600万円の予算が採択されました。私は過去3度の選挙において、候補者で唯一グラウンド整備を訴えていたので、この日が来るのを待ち望んでいました。採決には賛成として臨みました。一般質問の内容は一部を次ページに記載させていただきます。

●一般質問の詳細は動画をぜひご視聴ください。

寒川町議会 [検索] → 寒川町議会 → インターネット中継 → 議員一覧から選ぶ → 橋本修一 <https://samukawa-town.stream.jfit.co.jp/>



6月の会議にて一般質問に立つ橋本。

←「第一回幸福介護ネットワーク交流会」で挨拶。幸福実現党積量子党首と。



↑「第1回 さむかわ音楽ひろば」のボランティア活動に参加。子供からシニアまでたくさんの方々が楽しめました。



↑ご要望のあった砂利道の舗装が完了しました（田端地区）。



↑青少年指導員として寒川町全域を巡回パトロールしています。

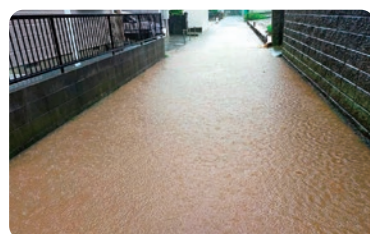


↑寒川駅前にて街頭挨拶。

←「HAYASHI ウォーターパークさむかわ」を視察。官民連携による素晴らしい施設が誕生しました。



←7月初めの豪雨時に現場を視察（一之宮地区）。担当課と情報を共有し対策を検討しています。



↑さがみグリーンライン自転車道の視察。



→「まん延防止重点措置の対象区域拡大」と「神奈川県版緊急事態宣言」の早期解除を県知事へ求める要望書を木村町長に提出。



→幸福実現党立党12周年大会で元在沖繩米軍海兵隊ロバート・D・エルドリッジ先生と。台湾危機は日本の問題、ウイグルや香港の人権弾圧などについてお話しをいただきました。

## はしもと修一 〈プロフィール〉

寒川町議会議員〈会派に所属しない議員〉/幸福実現党 寒川地区代表/文教福祉常任委員会副委員長/建設経済常任委員会委員/東海道新幹線新駅特別委員会委員/青少年問題協議会委員/青少年環境浄化推進協議会専任委員/青少年指導員/視覚障がい者へのボランティア活動/不登校児支援スクール「ネバー・マインド」相談員/一般財団法人「いじめから子供を守ろうネットワーク」相談員/一般社団法人「ユー・アー・エンゼル（障がい児支援活動）」相談員/介護福祉士/ケアマネージャー/湘風園養護老人ホーム勤務/元進学塾室長  
好きな言葉：「われ以外みなわが師」「凡事徹底」/モットー：「現場主義」「心に寄り添う政治」



ブログ、Facebook、Twitter →

## 幸福実現党「言論チャンネル」



いったい何が正しいのか。次々と人類を襲う危機と、混迷を極める世界情勢の中で、幸福実現党は価値判断の指針となるオピニオンを発信し続けています。

言論チャンネル 検索

ご連絡・お問い合わせ TEL:080-7059-2541 Email:love.samukawa@gmail.com

## お知らせ 要望書の提出と署名活動について

幸福実現党神奈川本部では、①「『まん延防止重点措置の対象区域拡大』と『神奈川県版緊急事態宣言』の早期解除を県知事へ求める要望書」を、県知事と県内33市町村のうちすでに22市町村長宛に提出しています(2021年8月2日現在)。

また、②神奈川県議会議長宛に提出する、「『日台関係基本法』制定に関する意見書の提出を求める署名」活動を行っています。ぜひご協力ください。QRコードより署名用紙が入手できます。ご記入後は下記までお送りいただくか、ご連絡をくださればいただきに伺います。また、署名用紙のお届けも可能です。第一次締切：本年10月末日。



# 台湾と日本は 運命共同体！

裏面で台湾に関する署名活動についてお知らせしています。

2021年7月、中国共産党は創立100周年を迎え、習近平国家主席の演説は一党独裁、軍事強化を強く明確に打ち出しました。

アメリカがバイデン政権になつてから、中国共産党は周りの国や地域への、軍事的な圧力を繰り返しており、自由・民主・信仰を尊重する国々から非難されています。

新疆ウイグル自治区では少なくとも300万人以上のウイグル人が強制収容所に入れられており、内モンゴル自治区ではモンゴル語の教育を制限し、香港では国家安全法が導入され、自由が失われ、全く別の都市に姿を現しています。

香港のシンクタンク「本土研究所」が東京ドーム4個分の強制収容所の建設計画を発見しています。宗教も弾圧され、宗教学施設も次々と壊されています。ミャンマーでの、国軍によるスーチー氏率いる民主化運動へ

の弾圧も、中国共産党の支援が背景にあります。

台湾では多数の中国軍機が防空識別圏に頻りに侵入し、中国国防相も「台湾独立は戦争を意味する」と発言しています。

台湾は自由と民主主義を掲げており、日本との関係もとても深く、親日で有名です。東日本大震災では、アメリカに次いで2番目に多い義援金を送ってくれました。

台湾が重要である理由は、共通する価値観があり、中東から日本に石油や天然ガスなどを輸送する海上ルートがあることです。台湾が占領されれば、日本にエネルギーや鉄鉱石などが入らなくなり、沖縄やフィリピン、グアムなどに駐留する米軍に脅威を与え、日本の国防も危機的状況になります。

私たちは、日本と台湾は運命共同体であり、アジアに平和と繁栄をもたらす盟友であることを深く認識してまいりましょう。

然芝生化、グラウンド利用開始を目指す。

**【Q9】** 芝生の育成期間におけるグラウンドの代替えについての考えは？

**【A9】** 町のサッカー協会とグラウンド整備期間中における代替措置について協議を行っていく。

**【Q10】** 県道スペースへのトイレ設置は可能か？

**【A10】** 道路用地へのトイレ設置は可能と判断している。

**【Q11】** 道路用地への更衣室の設置は可能か？

**【A11】** 規模や用途など諸条件についての設定及び検証が必要であり、現状に於いては適法か否かの判断はしかねる。

**【Q12】** 木村町長に川ふれグラウンド整備、それに伴う賑わいや交流の場創出への想いをきく。

**【A12】** 当該地は相模川と共に富士山が眺望できる素晴らしい環境を有し、町のシンボルともいえる寒川神社にも程近く位置するなど、町の魅力の一つとなっています。川ふれグラウンド整備は、時を同じくして、さがみグリーンラインが整備され、完成後には、町内外を問わず施設利用や散策など、今以上の人の流れが生じるものと認識しており、町の魅力を多くの方々に知っていただく良い機会と捉えております。町としても将来に渡り、人々の交流の核、賑わい創出の場として活用していくことで、町の経済発展、文化、スポーツの継承、移住定住等、様々な施策への反映を期待しています。

## 一般質問

### 「川とのふれあい公園に天然芝のサッカーグラウンドを整備」

6月の会議における橋本による一般質問の一部を掲載します。 **【Q】 橋本からの質問** **【A】 町側の回答**

**【Q1】** 川ふれグラウンドの使用率は？

**【A1】** 令和2年86.30%、過去3年間平均80%以上。

**【Q2】** 2,600万円の予算の使われ方は？

**【A2】** グラウンドの整地、防球ネット、給水設備、安全費。

**【Q3】** 日本サッカー協会の助成対象となるのか？

**【A3】** 整地、給水設備については助成対象となる。今後、申請に向けて協議を進めていく。

**【Q4】** グラウンド整備後の維持管理費と具体的作業は？

**【A4】** 維持管理費用の試算は年間約500万円。施肥、除草剤散布、病虫害防除、散水等を予定。

**【Q5】** 維持管理体制について、民間事業者への委託等の考えは？

**【A5】** 将来的には指定管理者制度の導入など、調査・研究を考えている。

**【Q6】** 使用料徴収の考えは？

**【A6】** 良好な状態でグラウンドを維持管理していくための費用確保は重要な課題であり、検討が必要であると考えている。

**【Q7】** 防球ネットの破損への対策は？

**【A7】** 高さ1.5mのネットを400m設置する予定。

**【Q8】** 整備はいつから始まり、完成予定、使用開始時期は？

**【A8】** 予定として、令和3年12月に一般競争入札により発注。令和4年5月末までにグラウンドの整地完了。令和4年6月にポット苗の定植。令和5年3月末までを芝生の育成期間。令和5年4月から天

**委員会** 委員会での橋本の主な発言。

### 『介護医療院の施設サービス』について

第8次寒川町高齢者保健福祉計画〔介護保険事業計画（令和3年～5年）〕の中で2025年問題に向けて、高齢化率と医療ニーズが高まることが予想されるため、寒川町においても介護医療院の施設サービスの提供を要望しました。

### 『小・中学校グローバル教育推進事業』について

2020年より小学校3年からの外国語活動が週1コマ導入されています。保護者から、「埼玉県では英語教育は小学校1年から始まり、幼児から継続して学ばせることができている。寒川町でも導入してほしい」という声がありました。これを踏まえ、寒川町でも小学校1年から導入できるように要望しました。

### 『新型コロナウイルス感染症対策』について

ワクチン接種の際、65才以上の高齢者に電話が繋がらないなど体制が不十分でした。自宅にネット環境がない等により予約ができなかったり、タイムリーな情報が伝わりませんでした。また、後期高齢者や独居者、障がい者など、身近に相談者がいない、情報が伝わりにくい方々から、接種に諦めの声が出ていたことなどを踏まえ、役場からの情報発信、連絡体制整備に向けて課題を抽出し、政策提言をしていきます。

### 『経済政策』について

町の新型コロナ経済対策として、町の裁量でできる期限付きの所得税減税案を挙げ、消費を少しずつ回復させ、景気を浮揚させる政策を提言しました。政府や地方自治体の給付金や緊急融資にも限界があり、実際に政府はかつてない巨額の借金をしています。新規国債発行額は初の100兆円超え（財務省資料より）。このような政策のつけは必ず増税に繋がり、政策を続ければ国家破たんの可能性もあります。それは地方自治体においても同様のため、このような対策が必要です。

## 小動・念宗寺にあった「田沼堂」

川の歴史  
寒の歴史

近世、江戸近郊の高座郡の村々の多くは、幕府直属の家臣である旗本によって治められていた。その中には、岡田村・小動村を知行した田沼意次、下大曲村・堤村を知行した大岡忠助ら世に知られた人物の名もある。旗本の知行地は代々受け継がれることもあるが、そうでない時もある。

岡田村・小動村の領主である田沼意次は、当時老中であった1781年（天明元年）、和泉国に1万石の加増を申し付けられた。その時に際して、知行地の編成が行われ、岡田村・小動村は領地から離れ、幕府直轄の伊豆・葦山江川代官の管轄となった。この時、小動村の役人らは田沼領に戻

して欲しいと、老中の田沼、久世広明に駕籠訴、3度目に「嘆願書」を葦山代官所に提出したがついに叶わなかった。現存する「嘆願書」には、村は代々田沼家の領地であり、水害の時に拝借金まで与えら格別の御恩を受けてきたとある。そんな田沼家を慕ってか、小動の念宗寺には「田沼堂」があったという。

元来、重農主義的な徳川幕府にあって、商工業の発展など改革を試みた田沼意次だが、一般に賄賂政治家のイメージが付きまとう。しかし、意外にも領民からは慕われていた様子が、ここに見える。

参考文献・小市和雄「人物でめぐる神奈川県謎解き散歩」『KADOKAWA、2014年』、『寒川町史6 通史編 原始・古代・中世・近世』寒川町、1998年



寒川町小動にある念宗寺。